

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用（令和5年11月14日会議実施）

令和5年12月1日 作成

提出人数 8名（家庭数）

未提出人数 0名

事業所番号 2851101127

事業所名 かのん

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	人数にあったスペースとなっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・物が少ないのでとてもシンプルで意識があちこちに向いて集中できない子もいると思うので、整った環境だと思います。 ・広くジョイントマットが敷いてあり安全です。 ・特に問題に思っていません。 	モニタリング時、新規契約時に見てもらっている。
	2 職員の適切な配置	必要な人員配置を行なっている。 (国が定める配置人数)	<ul style="list-style-type: none"> ・適切だと思います。 ・少数制が良いと思います。 	国が定めている人員配置となっている。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	特性を考え色使いを減らし、見る範囲にはいろいろな物を貼る、置くことを配慮した環境に設定している。	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃをどこに直すのか一目でわかるようになっています。段差や階段はありますが、登れないお子さんが居ないので特に大丈夫そうです。 ・活動スペースがあり良い環境だった。 	バリアフリーとなっている。 (玄関は、段差がある)
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清潔に保つように、掃除、物の配置は考えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング時に中に入るくらいですがきれいにされていると思います。ゴミ1つ落ちていません。 ・清潔で整頓されていた。 	清潔の徹底を心がけている。 (チェック表にて掃除などの徹底をしている)
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	実施している。		今後も実施していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は実施していない。		今後、検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	実施している。		今後も実施していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	モニタリング前に保護者に要望等のお手紙にて配布し回答をもらい、その内容に添って面談、支援計画書を作成している。	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングや送迎の時などに相談して話し合いながら進めてくれています。 ・よく保護者のニーズを確認して検討していると思います。 	今後も実施していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動と集団活動を組み合わせた支援計画書を作成している。		今後も実施していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供（続き）	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施している。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達に合った支援内容をいつも考えてくれています。 ・具体的な支援計画のもと実施されています。 	今後も実施していく。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	月に1回の会議で、集団療育内容を立案している。 ケース会議で、個別療育の変更が必要な場合は、変更している。	<ul style="list-style-type: none"> ・行なわれています。 ・計画に沿って行なわれています。 	個別療育に関しては、達成後変更している。 集団療育に関しては、週ごとに動作・認知共に必ず変更している。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	実施している。		今後も実施していく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	実施している。		今後も実施していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	実施している。	<ul style="list-style-type: none"> ・出来るようになったら次のステップに進むという感じで工夫してくれています。 ・毎回様々なプログラムになっています。 	今後も実施していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	実施している。		今後も実施していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	実施している。		今後も実施していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	実施している。		今後も実施していく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施している。		今後も実施していく。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	お子さまの状況によって、担当者との話し合いはしている（会議までしていないこともある）。		必要に応じて参加する。
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			対象児童は利用していない。
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			対象児童は利用していない。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童発達支援事業所からの引き継ぎは当社事業所間では行っている。		今後も実施していく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	保護者から希望があれば対応している。		今後も実施していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	内容によって受講している。		今後も実施していく。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	事前に保護者の方に必要か不必要かメールにて意見をいただいている。お父さまが自分の意思で、児童館に行けること、また友達と遊べるので必要ないと回答をもらっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が保育園に通っているので問題ありません。 ・幼稚園に通っています。そちらも良い刺激になっています。 ・あったとしても不要です。 ・こども園に通っている必要ありません。 ・他の生徒との交流があります。 	実施の予定は未定。 (希望者が多数の場合は、実施予定)
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	個別療育と集団療育を中心に行っている為、行っていない。 また、守秘義務の事を考え実施していない。		保護者の了解を得ていない児童もいるため今後も実施する予定は未定。
保護者への説明責任	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明している。	<ul style="list-style-type: none"> ・始めに説明があります。毎月の支払いについても用紙できちんと頂いています。 ・説明が的確にされています。 	今後も実施していく。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	説明している。	<ul style="list-style-type: none"> ・質問の内容が分かりにくいのですが、説明が無いという事は無いと思います。 ・説明が十分にされています。 	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニングなどの支援の実施	希望保護者には、個別相談を実施している。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に相談させて頂いているので問題ありません。 ・困った事が起きたときは送迎時などですぐに相談させて頂いています。 ・保護者に聞きとりをしています。 	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	モニタリング、送迎時に伝えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳にかなり詳しく記載して頂いています。送迎時にも聞いています。 ・保護者と課題等について共有しています。 	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があった場合、対応や助言は行なっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・行なわれています。 ・保護者と課題等について共有しています。 	

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
E ・ 連携 支援	6	父母会の活動の支援や、保護者会などの開催により保護者同士の連携が支援されているか	希望する保護者には具体内容をお尋ねし場所の提供などを行う。	・特に必要としていません。 ・保護者同士の連携は特にありません。	希望保護者が半数以上の場合、検討し実施していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に関する対応の社内研修、会議で対応について話をしている。		保護者からの意見に関しては、相談支援事業所・市役所など関係機関にすぐに相談している。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	配慮している。	・面談や送迎の時間できちんと区切られているので他の方に聞かれるという事はありません。 ・よく配慮されています。	今後も実施していく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	会報は発行していないが、モニタリング時に伝えている。	・連絡帳やメールで情報をいただいているので良いと思います。連絡帳では細かく書かれているので親の知らなかった一面も知れて良く見てくださいと思っています。 ・たまに確認するくらいですが発信されました。 ・連絡帳で発信されています。	今後も伝えていく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	気を付けて対応している 職員には契約書をだしてもらっている。	・かなり嚴重に取り扱ってくれています。	個人情報の取り扱いについては職員に守秘義務同意書の提出を義務づけ、会議でも年に1回、周知している。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時、防犯、感染症などの対応のお手紙を配布している。	・定期的に研修を行なっているようですしその時に実施されていると思います。説明は最初にあったかもしれませんが忘れてしまいました。	契約時に説明、配布し、連絡帳袋に、対応マニュアルを入れている。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回実施している。	・定期的に行なってくれています。	今後も実施していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	研修は事業所内で実施している。		今後も実施していく。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束がなくても、利用者全員に同意書を書いてもらっている。		今後も契約時に提出してもらう。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	かのかんでは調理実習は行っていない。 食物アレルギーのある児童は保護者にアセスメントシートに記入してもらっている。		その都度対応していく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	会議などで共有している。		今後も共有の徹底をしていく。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用 (令和5年11月14日会議実施)

令和5年12月1日 作成

提出人数 13名 (家庭数)

未提出人数 0名

事業所番号 2851101127

事業所名 かのん

区分	チェック項目	現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	人数にあったスペースとなっている。	・室内でできることなので年齢的に足りないと思いますが学校でも沢山動いているからいいのかなと思います。本人が不満でなければ良いと思っています。 ・いつも清潔にされていると思います。	モニタリング時、新規契約時に見てもらっている。
	2 職員の適切な配置	必要な人員配置を行なっている。 (国が定める配置人数)		国が定めている人員配置となっている。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	特性を考え色使いを減らし、見る範囲にはいろいろな物を貼る、置くことを配慮した環境に設定している。		バリアフリーとなっている。 (玄関は、段差がある)
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清潔に保つように、掃除、物の配置は考えている。		清潔の徹底を心がけている。 (チェック表にて掃除などの徹底をしている)
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) への職員の積極的な参画	実施している。		今後も実施していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は実施していない。		今後、検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	実施している。		今後も実施していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	モニタリング前に保護者に要望等のお手紙にて配布し回答をもらい、その内容に添って面談、支援計画書を作成している。	・子どもの事をよく理解し、適切なアドバイスをいただいています。	今後も実施していく。
	2 子ども達の状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動と集団活動を組み合わせた支援計画書を作成している。		今後も実施していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供（続き）	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施している。		今後も実施していく。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	月に1回の会議で、集団療育内容を立案している。 ケース会議で、個別療育の変更が必要な場合は、変更している。		個別療育に関しては、達成後変更している。 集団療育に関しては、週ごとに動作・認知共に必ず変更している。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	実施している。		今後も実施していく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	実施している。		今後も実施していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	実施している。	・息子の成長に合わせて支援を考えてくださってありがとうございます。	今後も実施していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	実施している。		今後も実施していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	実施している。		今後も実施していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	実施している。		今後も実施していく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施している。		今後も実施していく。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	お子さまの状況によって、担当者との話し合いはしている（会議までしていないこともある）。		必要に応じて参加する。
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			対象児童は利用していない。
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			対象児童は利用していない。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童発達支援事業所からの引き継ぎは当社事業所間では行っている。		今後も実施していく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	保護者から希望があれば対応している。		今後も実施していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	内容によって受講している。		今後も実施していく。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	事前に保護者の方に必要か不必要かメールにて意見をいただいています。お子さまが自分の意思で、児童館に行けること、また友達と遊べるので必要ないと回答をもらっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校でクラスの友だちと交流しているので必要ありません。 ・普段クラスで交流しているため問題ないと思います。 ・前回アンケートで必要なしと回答しました（小学校の普通級に居るため）。 ・わかりません。 	実施の予定は未定。 （希望者が多数の場合は、実施予定）
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	個別療育と集団療育を中心に行っている為、行っていない。 また、守秘義務の事を考え実施していない。		保護者の了解を得ていない児童もいるため今後も実施する予定は未定。
保護者への説明責任	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明している。		今後も実施していく。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	説明している。		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニングなどの支援の実施	希望保護者には、個別相談を実施している。		
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	モニタリング、送迎時に伝えている。	・アドバイスを頂き大変助かっています。	送迎時、メール、面談などで相談があった場合、その都度返答している。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があった場合、対応や助言は行なっている。	・アドバイスを頂き大変助かっています。	

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
連携支援	6	父母会の活動の支援や、保護者会などの開催により保護者同士の連携が支援されているか	希望する保護者には具体内容をお尋ねし場所の提供などを行う。	<ul style="list-style-type: none"> あまり求めています。 特に必要を感じていません。 不定期ですが実施されています。 一度参加しました。 	希望保護者が半数以上の場合、検討し実施していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に関する対応の社内研修、会議で対応について話をしている。	<ul style="list-style-type: none"> 特に苦情等はありません。 	保護者からの意見に関しては、相談支援事業所・市役所など関係機関にすぐに相談している。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	配慮している。		今後も実施していく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	会報は発行していないが、モニタリング時に伝えている。	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳で細かく教えて下さっているので充分だと思っています。 ホームページを拝見しました。 	今後も伝えていく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	気を付けて対応している 職員には契約書をだしてもらっている。		個人情報の取り扱いについては職員に守秘義務同意書の提出を義務づけ、会議でも年に1回、周知している。
非常時等	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時、防犯、感染症などの対応のお手紙を配布している。	<ul style="list-style-type: none"> いただいています。 	契約時に説明、配布し、連絡帳袋に、対応マニュアルを入れている。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回実施している。		今後も実施していく。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	研修は事業所内で実施している。		今後も実施していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
専 の 対 応	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束がなくても、利用者全員に同意書を書いている。	今後とも契約時に提出してもらう。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	かのんでは調理実習は行っていない。 食物アレルギーのある児童は保護者にアセスメントシートに記入してもらっている。	その都度対応していく。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	会議などで共有している。	今後とも共有の徹底をしていく。